

広島市子どもの読書活動推進計画（第二次計画） 目標及び重点施策の推進状況について

1 目標

図書館、学校等で「本を読むきっかけの提供」や「本を読むことの習慣化」に取り組み、平成27年度には、年12冊（1か月に1冊）以上の本を読む子どもの割合を次のとおりにするよう目指します。

目標	前計画の実績 (平成22年度)	目標値 (目標年度：平成27年度)	推進状況			担当課	
			平成23年度	平成24年度	平成25年度		
1か月に1冊以上読書する 子どもの割合	小学校5年生	91.1%	93.8%	91.2%	91.2%	89.7%	指導第一課 指導第二課
	中学校2年生	80.9%	87.3%	82.4%	84.6%	79.7%	

※ 実績値は、各年度の「基礎・基本」定着状況調査（広島県教育委員会実施）による数値

※ 「第56回学校読書調査」（平成22年5月実施）の全国平均を目標値とする。

2 重点施策

(1) 図書館等における重点施策の推進状況

重点施策	前計画での実施状況 (平成22年度実績)	目標 (目標年度：平成27年度)	推進状況			担当課
			平成24年度実績	平成25年度実績	成果と課題	
発達段階に応じた読書活動のための情報提供の充実	●広報紙・リストなどで、新刊書やテーマに沿った図書を紹介	発達段階別図書リストの作成・配付	●幼児～中学生向けの良書目録の作成・配布（隔年） ●0～3歳向けの絵本リストの配布 ●小・中学生向けの夏休みの読書におすすめの本を紹介するリストの作成・配布	●0～2歳向けの絵本リストの作成・配布 ●3・4歳、5・6歳、小学1・2年生、3・4年生、5・6年生向けの図書リストの作成 ●小・中学生向けの夏休みの読書におすすめの本を紹介するリストの作成・配布 ●高校生のための職業に関する図書リストの作成・配布 ●高校生のための職業に関するブックトークの実施（2回 延参加人数44人）	新たに発達段階別図書リストを作成することにより、子どもの発達段階に応じた図書の系統的な情報提供が可能になった。 新たに高校生向けの職業関連図書リストを作成することにより、発達段階に応じた情報を提供し、図書を活用した職業や仕事についての理解の促進に資することができた。	こども図書館 中央図書館 (生涯学習課)
図書館での読み聞かせボランティアのステップアップのための研修会の充実	●こども図書館で年に1講座開催（1講座5回）	経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で年に2講座開催	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 1講座（計5回） 延参加人数365人	●経験者を対象としたステップアップ研修をこども図書館で開催 2講座（計7回） 延参加人数324人	読み聞かせボランティアに対し、子どもの発達段階に応じた読書活動支援の技能を学ぶ機会を提供することができた。	こども図書館 中央図書館 (生涯学習課)
各保健センターでの絵本の読み聞かせの実施の充実	●4か月児健康相談における絵本の読み聞かせの実施 年132回 (4か月児健康相談実施回数306回)	4か月児健康相談において毎回絵本の読み聞かせを実施	●4か月児健康相談において毎回絵本の読み聞かせを実施 310回（4か月児健康相談実施回数年310回）	●4か月児健康相談において、毎回絵本の読み聞かせを実施 304回（4か月児健康相談実施回数年304回）	各保健センターでの4か月児健康相談において、毎回絵本の紹介及び読み聞かせを実施することができた。	こども・家庭 支援課

(2) 学校における重点施策の推進状況

重点施策	前計画での実施状況 (平成22年度実績)	目標 (目標年度:平成27年度)	推進状況			担当課
			平成24年度実績	平成25年度実績	成果と課題	
読書活動の全体計画・年間指導計画の見直し	<p>●全ての小・中・高等学校で作成している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>小学校学習指導要領の改訂 平成20年3月告示、平成23年度全面実施</p> <p>中学校学習指導要領の改訂 平成20年3月告示、平成24年度全面実施</p> <p>高等学校学習指導要領の改訂 平成21年3月告示、平成28年度全面実施</p> </div>	全ての小・中・高等学校で毎年見直す。	<p>●小学校 全体計画 95% (135/142校) 年間指導計画 96% (137/142校)</p> <p>●中学校 全体計画 89% (57/64校) 年間指導計画 86% (55/64校)</p> <p>●高等学校 現計画を引き続き活用し、平成25年度に新たな計画を作成するよう指導</p>	<p>●小学校 全体計画 93% (132校/142校) 年間指導計画 91% (129校/142校)</p> <p>●中学校 全体計画 78% (50校/64校) 年間指導計画 80% (51校/64校)</p> <p>●高等学校 現計画を引き続き活用し、平成26年度に新たな計画を作成するよう指導</p>	<p>小・中学校においては、校長会、広島市教育研究会図書館教育部会などで本推進計画を校長や教員に周知した。しかし、平成24年度と比較すると、全体計画・年間指導計画ともに見直しを図った校数が減っていることから、今後どのように徹底していくかについて検討する必要がある。</p> <p>高等学校においては、読書活動計画を作成しているが、学校・生徒の実態に応じた計画となるよう、計画の見直しを継続して行う必要がある。</p>	指導第一課 指導第二課
小・中学校の学校図書館図書標準冊数の達成	<p>図書整備率</p> <p>●小学校 111.6%</p> <p>●中学校 111.1%</p> <p>※新設校を除く。</p>	全ての小・中学校で標準冊数を維持する。	<p>図書整備率</p> <p>●小学校 112.1%</p> <p>●中学校 113.4%</p>	<p>図書整備率</p> <p>●小学校 113.3%</p> <p>●中学校 114.6%</p>	<p>計画的に図書の整備を行い、新設校を除き、全小・中学校の学校図書館において標準冊数を維持することができた。引き続き標準冊数の維持に努めるとともに、新設校の早期達成を図る。</p>	学事課
小・中学校での学校図書館ボランティアの確保	<p>学校図書館ボランティアの人数</p> <p>●小学校 137校 1,989人</p> <p>●中学校 52校 785人</p>	学校図書館の運営に必要なボランティアの人数を各学校で引き続き確保する。	<p>学校図書館ボランティアの人数</p> <p>●小学校 136校 1,968人</p> <p>●中学校 48校 342人</p>	<p>学校図書館ボランティアの人数</p> <p>●小学校 133校 1,970人</p> <p>●中学校 47校 318人</p>	<p>小・中学校においては、校長会、広島市教育研究会図書館教育部会などで本推進計画を校長や教員に周知した。しかし、小学校9校、中学校17校がボランティアを確保していないことから、引き続き、学校に対して呼び掛けていく必要がある。</p>	指導第一課 指導第二課